



ワールドレフュジーデー WORLD REFUGEE DAY

2009年「世界難民の日」イベント登録のご案内

特定非営利活動法人 国連UNHCR協会

6月20日は国連が定めた「世界難民の日」(英語名称: ^{ワールドレフュジーデー}World Refugee Day)です。国連UNHCR協会では、2009年「世界難民の日」を記念して4月中旬から7月にかけて全国各地で関連イベントを主催して下さる方、グループを募集しております(イベント内容は難民写真パネル展、DVD・ビデオ上映会、講演会、朗読会やワークショップ、街頭募金など)。登録イベントは、国連UNHCR協会のニュースレターやホームページ等で全国の皆さまにご紹介いたします。

一人でも多くの方に難民問題について関心を持っていただける様、是非ご参加ください。

募集期間

2009年4月中旬～7月 ※随時、他の時期のイベントも受け付けます

↓ お申し込みは国連UNHCR協会のホームページをご覧ください。<http://www.japanforunhcr.org/>

イベント登録後～ 開催当日

登録いただいた皆さまが開催されるイベント(内容・日時・会場)を国連UNHCR協会のホームページに掲載いたします。以下のサイトでは昨年の登録イベントが紹介されています。

企画の参考としてご覧ください。http://www.japanforunhcr.org/event/event_wrd08.html

「世界難民の日」関連イベントでは国連UNHCR協会より次のようなご協力が可能です。

1. ホームページでのご紹介
2. グッズの貸出し(限定数のみ) ※協会HPの「資料コーナー」で現物確認が出来ます。
展示用写真パネル、会場設置用バナー(幟)[UNHCR、国連UNHCR協会(各1)]、
世界難民の日Tシャツ、UNHCRマーク入り帽子、ベスト、腕章、難民問題の紹介DVD・ビデオ
3. 協会からのご提供
ポスター(数枚1組)、募金箱(プラスチック製、折畳み式紙製)、募金箱用シール、配布用資料
4. 「世界難民の日」ロゴの使用
ロゴ使用をご希望の方にはメール添付でお送りします。UNHCR および国連UNHCR協会の
ロゴマークはご使用になれません。 UNHCR の名称をパンフレット・資料等に記載される場合は、
事前にご相談下さい。名義のご使用は、別途お手続きをお願いしております。
5. その他
地域の関連団体やボランティアの紹介、募金趣意書[街頭募金の際]など必要書類の提供、
講師や国連UNHCR協会スタッフの派遣等、随時ご相談に応じます。

ワールドレフュジーデー
WORLD REFUGEE DAY

【展示用写真パネル等貸出し&申し込み】

締め切り：2009年4月末（締め切り後も貸出可能な場合にはご相談に応じます。）

パネルの内容は次のホームページをご覧ください。<http://www.japanforunhcr.org/data/index.html>

貸出しご希望の方は「貸出にあたっての注意事項」を必ずお読みください。

※ご利用は無料ですが、差し支えない範囲で**国連難民募金**にご協力ください。

※原則として先着順で受け付けますが、お申込みが重なった場合、**国連難民募金**にご協力いただける団体を優先させていただきます。

※ 往復送料のご負担をお願いしております。

宅急便の着払いでお受け取りいただき、元払いでお返し下さい。

往復送料の目安：東京⇄各地（沖縄、離島など一部地域を除く）3,500円程度／1セット

＜展示用写真パネル概要＞

例 ◆2007年セット(24枚1組、キャプション:本体に刷り込み) A2(42cm×60cm)3枚、B3(36.4cm×51.5cm)21枚

UNHCRの展開する支援、緊急避難～難民キャンプでの生活～ふるさとへの帰還の流れを説明。

◆2005年セット(24枚1組、キャプション:本体と別) 43cm×60cm…4枚、35.5cm×43cm…20枚

主に難民キャンプでの生活およびUNHCRのさまざまな分野における支援(職業訓練の実施、植林活動、帰還後の住宅再建支援など)の紹介。

【イベント登録のみ、ポスターや募金箱の利用】

締切：2009年5月末

※登録されたイベントは、主催者に通知の上、順次ホームページ等に掲載いたします。

※締切後もできる限り皆さまのイベントをご紹介させていただく予定ですので、ご連絡下さい。

【応募方法】

別紙の2009年「世界難民の日」イベント登録申込書にご記入の上、メール、FAXまたは郵送にてご応募下さい。

お問合せ、お申込は下記までご連絡ください。

.....
特定非営利活動法人 国連UNHCR協会

担当：伊藤 由季子

E-mail : wrd@japanforunhcr.org

〒150-0001東京都渋谷区神宮前5-53-70

国連大学ビル6F

TEL: 03-3499-2450 FAX: 03-3499-2273

URL: <http://www.japanforunhcr.org>
.....

国連UNHCR協会より

難民写真パネル貸出にあたっての注意事項

展示用難民写真パネル貸出しについての注意事項は下記の通りです。

【貸出申込、送付方法など】

- ① ご利用は無料ですが、原則として往復の送料のご負担をお願いしております。
宅急便の着払いでお受け取りいただき、元払いの宅急便でお返し下さい。

なお、お申込の多い時期は、ご返却を“国連UNHCR協会”宛ではなく、次の使用団体に直接お送りいただくことをお願いする場合があります。その場合も次の使用団体へ「着払い」でお送り下さい。
“国連UNHCR協会”への返却送料は最終使用者の方のご負担となります。

- ② 「申込用紙」ご記入の際は下記の点にとくにご注意ください。

貸出期間は、パネル展示の会場準備に要する期日（**展示期間の2日から3日前**）と返却に必要な日数（**展示期間終了日から1日か2日間**）を含めてご記入下さい。

【展示の際の注意事項】

- ・必ず屋内でのみの展示にご使用ください。
- ・パネルに取り付けてある「テグス（吊り糸）」を画鋲などに掛けるか、あるいは台などに立て掛けるかの、いずれかの方法でご利用ください。
- ・輸送の際に箱の中で隣り合ったパネルと粘着してしまったり、また、パネル裏側の破損に繋がるため、ガムテープ、両面テープ、セロハンテープなどのご使用は避けてください。
- ・キャプションの取り扱いについては、虫ピン等、キャプション自体に傷がつくような使い方は避けてください。両面テープではなく、セロハンテープを丸めて貼付して使用し、キャプション表面に穴を開けたり汚したりしないようご注意願います。
また、粘着度が高いテープのご使用もお控え下さい。

※ 万が一汚れてしまった、あるいは破損した場合には、パネルを再度作成するための費用のご負担をお願いすることもあります。

※ 写真パネルは、UNHCRならびに国連UNHCR協会に対する皆様からのご寄附により、作成しております。つきましては、お取り扱いにはご注意いただき、パネル本体ならびに収納ケースともに今後なるべく長期間にわたり使用できますようご配慮いただきたく、皆様のご協力をお願い申し上げます。